

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) Y.Y.
所属 (School) 生命環境科学域応用生命科学類
学年 (Grade) 3年

留学先 (Name of overseas institution)
Monash College

留学期間 (study abroad period)
2021/8/6 ~ 2021/8/27

留学レポート Study Abroad Report

[きっかけ]

留学に少し興味があって国際交流グループが発信している情報を見ながら参加費用の助成も手厚く、夏は少し時間に余裕があるし TOEIC のスコアを上げるのにももっと英語に親しみたいなあとか考えてオンライン留学をしようと考え始めました。最終的に、オンライン留学は実践的な英語学習(意外と貴重だと思う)ができるいい機会になると考え、スケジュールを考慮してこのプログラムへの参加を決めました。

[授業について]

月曜から金曜の日本時間で 9:30-14:30 の 4 時間(11:30-12:30 の 1 時間休憩あり)の授業を 3 週間受けることができるプログラムで、授業時間外には曜日ごとに 1 時間のワークショップ(発音、音楽で学ぶ英語、リーダーシップ)に参加できました。内容はディベートや不都合なことがあったときに解決法を提案するような場合といったシチュエーションで、意見を言ったり、リアクションしたり、話し合いを進めたりするときに使える表現を学んだり、学んだ表現を使いながらロールプレイをしたりするといった風に授業は進みました。他に文化エチケットや文化の違いによるふるまいの違いを学んだり、グループ発表で私はベトナムの挨拶や家族関係についての発表をすることもありました。どの授業でも 2-3 人のグループディスカッションで考えたり意見を出し合ったりするので、英語でコミュニケーションをとる場面がたくさんあるだけでなく、自分の意見を出さないといけないので、トピックについてよくよく考える機会にもなりました。

担当の先生は月-水と木-金で異なり、2 週目や 3 週目では教育実習生である先生も zoom に参加していて、私たちのアクティビティにアドバイスやフィードバックをくれて英語学習を助けてくれました。

グループディスカッションでは時間が余ることもあり、大学や将来の話とかコロナや天気がどうだとか言って雑談を楽しめることもありました。振り返ってみればオンライン留学ならではのことだったのかなと思いました(対面では授業中に雑談はできないと思います)。

[プログラムを終えた感想]

プログラムが始まる前に思っていた英語のスキルを上げたいというのは、毎日楽しみながら積極的に英語に触れることができたという点で満足でしたが、1 週目で先生の指示を聞きとるのがやっとで自分が英語で話すのにさえも緊張していたところから、2 週目で表現方法を学んだりグループディスカッションでたくさん会話をしながら徐々に言葉が出てくるようになり、3 週目では英語でのコミュニケーションを楽しむことができるようになるというまでに英語を使うことを身近に感じることができるようになり、実際に少しはレベルアップしたと実感しています。

英語のスキルを上げるだけでなく、プログラム内では国や地域のエチケットや慣習などについて学ぶこともでき、授業や他の生徒の意見から、グローバルリーダーにとって文化理解を持つことは、それぞれの文化をもつ人々とより円滑で充実したコミュニケーションをとるのにとっても重要なことであることに気付くこともできました。また、オンライン留学は私にとって、インターネットを使えば本当に簡単に世界中の人とつながることができるということを実感させる場となり、そういう時代で、私自身はスキルを上げて、これからどんどん国境を越えた様々な人と関わることができるチャンスを持てるようになりたいと強く思うようになりました。何よりこのような気づきがプログラムを終えて興味深く感じた点であり、英語学習に対するモチベーションが高まったのにつながっているように感じます。より前向きに英語学習していきたいと思います。

そして 3 週間で出会った先生や同じ参加者の皆に実際に会って話せないことには少し心寂しさは残っています。明るく前向きな参加者のおかげで充実した英語学習ができ 3 週間があつという間に過ぎました。英語に慣れてきてもっと色々なテーマでディスカッションしてみたいと思うときに終わってしまったなと感じたので、今はまたオンライン留学の機会を持ちたいと考えています。